

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

2024年度

法人名	社会福祉法人 美郷会	代表者	佐藤 眞杉	法人・ 事業所 の特徴	私たちは優しさ、温もり、気配りを目指したサービスを提供し、地域住民とのふれあいを大切に心がけています。利用者様一人一人の人格を尊重し、住み慣れた地域での生活を継続できるように個別のリハビリやスタッフの楽器演奏による音楽療法にも力を入れています。また、毎日の活動内容が一目で家族様にもわかるように、カレンダー（広報誌）を作成し配布しています。
事業所名	小規模多機能ホーム みらい	管理者	上西 輝之		

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	ケアレベルの維持・向上の為、定期的に会議や勉強会の機会を持つ。	職員会議を毎月開催し、ご利用者や業務について意見交換を行い、ケアの統一を図ることが出来た。また、定期的に勉強会を開催し、ケアレベルの向上に努めた。	自己評価の会議参加メンバー欄に人数ではなく、名前を記載したほうが良いのではないか。 →今後は、名前を記載します。	日々のご利用者との関わりの中で、本人の「～したい」に結びつくような言葉や行動等を職員会議で情報共有したり、ヒヤリ・気づきも共有できるようにしていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	居心地の良い場所として継続できるように、掃除や環境整備に努める。また、毎月の広報誌を事業所内に掲示して、ご利用者が閲覧できるようにする。	季節感を感じることができるよう、ご利用者と一緒に季節の飾り付けや作品作りを行った。また、フロア内に掲示した広報誌をご利用者が楽しそうに見ておられた。	玄関の花は綺麗に植えられているし、フロア内も季節感のある飾り付けがされており良いと思う。	引き続きご利用者と一緒に季節感を感じることが出来る空間作りに努める。また、室温等の管理や環境整備に努め、ご利用者が快適に過ごしていただける環境を整える。
C. 事業所と地域のかかわり	地域の方が介護等の相談を気軽にできる事業所を目指す。引き続き広報誌等の充実を図り、地域の方に事業所を知っていただく。	同敷地内の特養と連携し出前講座を開催し、地域の方に事業所をアピールする機会をもった。しかし、事業所に地域の方が相談等に訪れる機会が少なかった。	小規模サービスの認知度はまだ低いと思うので、倉治区のいきいきサロンで今度見学に行かせていただきます。	広報誌、チラシを近隣に配布し、地域の窓口となれるよう広報活動を行う。また、出前講座の開催を継続していく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域行事の情報収集に努め、可能な限り地域に出向き、ご利用者が気分転換できる時間を作る。	外出レク（花見・紅葉等）を企画・実施し、ご利用者が気分転換できる時間を提供できた。また、地域行事に参加し、地域住民の方と交流する機会をもつ事が出来た。	ご利用者が気分転換できるような企画をいろいろと考えておられ、是非とも今後も続けてほしいです。	感染対策を行いながら、外出レクや地域の行事に参加出来るようにしていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	月に1回の職員会議で運営推進会議の意見や内容を報告し、事業所の改善に取り組む。	定期的に開催している職員会議で、運営推進会議での意見や内容を報告し、職員間で情報共有した。また、会議で得た情報をもとに地域行事に参加出来た。	会議では、事業所の取組みをわかりやすく説明されていると思います。	運営推進会議での内容や、ご利用者やご家族、地域からの要望等を職員に周知し、誠実に向き合い、サービスの質の向上につなげていく。
F. 事業所の防災・災害対策	敷地内や地域の防災訓練に継続して参加し、職員の防災意識の維持・向上に努める。	同敷地内の特養との防災訓練に参加し、職員の防災意識の維持・向上に努めた。	災害時に頼りになる場所であり続けられるように、訓練は継続していただけたらと思います。	引き続き同敷地内や地域の防災訓練に参加し、職員の防災意識の維持・向上に努めていく。

出席者	市町村職員	知見を有するものの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	1人	1人	人	1人	2人	人	3人	人	8人

◆事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2024年 9月 24日 ( 17:15 ~18:15 )

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー ミーティング参加5名 (個人チェック9名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?		4	1	4	9

前回の改善計画  
利用開始前の聞き取り (ご本人やご家族のニーズ等) を職員2人体制で行い、情報収集の精度の向上を図る。また、ご家族への返事が必要な場合は出来るだけ速く対応する。

前回の改善計画に対する取組み結果  
初回面接を出来るだけ2人体制で行い、ご本人やご家族からの聞き取りをスムーズに行い、情報収集の精度向上を図ることができた。また、管理者・ケアマネの2人体制により、迅速に対応できていると思われる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		8	1		9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		6	2	1	9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	8			9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		6	3		9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
サービス利用間もない時期には、ご本人に対して意識して関わるようにしている。また、ご家族に対しては、ご利用時の様子などを伝え、関係性の向上に努めている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
急な登録開始に際しては、情報不足が否めない状況になる時がある。ご家族と話す機会が少なく、ニーズを十分に聞き出せていない。  
ご家族の希望は確認できているが、本人が望んでいることが十分に確認できていないと感ずることがある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
本人がまだ慣れていない時期は、不安と孤独感を与えないように傍に寄り添い、他のご利用者と一緒に話をしたりしながら、安心できる関係作りをしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2024年 9月 24日 ( 17:15 ~18:15 )

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー ミーティング参加5名 (個人チェック9名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		7	1	1	9

前回の改善計画  
意欲低下や身体機能低下のご利用者に対して、その人らしい生活や意欲的に取り組める支援内容を考えて実践していく。

前回の改善計画に対する取組み結果  
取り組み内容によっては上手くいかない事もあり、道半ばの感じがする。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		5	4		9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		6	3		9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		6	3		9
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	4	4		9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
月1回のケア会議でご利用者について意見交換を行い、日々のケアや個別リハビリなど支援内容について振り返り、改善を行っている。  
ご本人との関わりの中で理解したニーズをケアに取り入れることができている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
疾患によりご本人からの聞き取りが難しいご利用者に関しては、日々のケアにとどまっている所がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
ご本人が無理なく取り組める個別ケア内容をケア会議で話し合い、決定事項を全職員が周知した上で本人と関わる。また、関わりの中で考え変化に気付けるように「気付きの力」を養っていきたいと思う。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2024年 9月 24日 ( 17:15 ~18:15 )
------------------	-----	-------------------------------

3. 日常生活の支援	メンバー	ミーティング参加5名 (個人チェック9名)
------------	------	-----------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		6	3		9

前回の改善計画	ご利用者自身で出来ている生活動作等をスタッフ間で共有し、日々のケアに生かしていく。また、ご家族への報告・相談を行い、連携を図っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	ご利用者個々の基礎的な状況は定期的な会議などで共有出来ているが、ご利用者によりご家族との連携は十分に行えていない所もある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		1	7	1	9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	7	1		9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		5	2	2	9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?		9			9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?		8	1		9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ご利用者との会話や表情から、その日の体調や感情面など気付いたことは申し送り、情報共有出来るように努めている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
通いのみのご利用者も多く、自宅での生活の様子を得られる機会が少ない。 ご利用者個々のこれまでの生活習慣が十分に把握出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ご利用者に寄り添った支援を行い、気持ちの変化や体調の変化にいち早く気づき、ミーティング等でスタッフ間で共有する。また、ご利用者自身で出来ることが増やせるように支援していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2024年 9月 24日 ( 17:15 ~18:15 )
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	ミーティング参加5名 (個人チェック9名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		1	2	6	9

前回の改善計画	初回面接 (インテーク) 時に現場スタッフも同席することによりアセスメントの幅が広がり、知りたい情報を収集しやすくする。
前回の改善計画に対する取組み結果	初回面接時にできる限り現場スタッフも同席するように対応しているが、無理な時は現場スタッフにご家族に対しての質問事項を書いてもらい、まとめた上で初回面接に臨んでいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		3	5	1	9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	2	5	1	9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		1	7	1	9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?			5	4	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ご本人やご家族と積極的に会話を行い、生活スタイル等の把握に努めている。日常的にどのような暮らしを送っているか、ご利用者と積極的にコミュニケーションを行い、情報収集できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
事業所が接していない時間を、ご本人がどのように過ごしているか把握しにくい。直接ご家族と話せる機会も少なく、十分な情報を得られなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
新型コロナなど感染症の状況にもよるが、季節感のある外出行事やボランティアの受け入れなど地域との交流する機会を企画・実施していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2024年 9月 24日 ( 17:15 ~18:15 )
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	ミーティング参加5名 (個人チェック9名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		4	5		9

前回の改善計画	ご利用者の状態やご家族のニーズがサービスに適切に反映されているか、適宜会議で話し合いを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	定期的な会議の中で各ご利用者について必要なニーズを確認している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		2	2	5	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?		7	2		9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?		7	2		9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?		7	2		9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>ご本人やご家族からのニーズにより十分な話し合いのもと、期間を決めてサービス内容を変更し、柔軟な支援ができた。</p> <p>通いのご利用予定であったが体調不良により利用できなかった時は、訪問に変更するなど臨機応変に対応を行っている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>事業所以外の地域資源の活用ができていない。</p> <p>地域の資源を使っての支援が行えていない。事業所のサービスと家族のみで対応しているケースが多い。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>ご利用者の身体面・精神面やご家族のニーズを考慮して、通所・訪問・宿泊の調整を柔軟に対応するように心掛け、小多機の特徴を活かした支援を行っていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2024年 9月 24日 ( 17:15 ~18:15 )
------------------	-----	-------------------------------

6. 連携・協働	メンバー	ミーティング参加5名 (個人チェック9名)
----------	------	-----------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?			1	8	9

前回の改善計画	会議などで地域の活動やイベントの情報を収集し、出来るだけ参加する。また、感染状況を踏まえてボランティアの来訪などを企画していく。 多くのスタッフが外部の会議や勉強会に参加できるように調整を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	気温の状況もあり、地域のイベントなどに参加できる頻度が少なかったが少しは参加できた。(文化祭や学園祭など) 外部の会議や勉強会の参加については人員の関係もあり、決まったスタッフしか参加できなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?		1		8	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		1		8	9
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?		1	1	7	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?				9	

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
外部の会議については、業務の都合上決まったスタッフしか参加できていない。 サービス担当者会議などの必要な会議は、感染対策を整えたいうで行うことができた。 気温の状況もあり地域のイベントなどに参加できる頻度は少なかったが、少しは参加できた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
登録者以外の地域住民が、事業所を訪れる機会がほとんどなかった。 外部の会議への参加は、業務上決まったスタッフしか参加できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
法人内の感染対策を遵守して、地域行事への参加などの外出行事を企画したり、季節を感じていただける内容を中心に企画をして取り組む。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2024年 9月 24日 ( 17:15 ~18:15 )
7. 運営	メンバー	ミーティング参加5名 (個人チェック9名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		7	1	1	9

前回の改善計画	定期的に業務内容などについて、スタッフ間で話し合える場を設け、改善していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	月1回の話所会議で業務内容について話し合う機会を持ち、改善に努めている。また、会議に参加できないスタッフに対し意見を募っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?		5	2	2	9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		6	3		9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		1	4	4	9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?			5	4	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ご本人やご家族からの意見や苦情に対して迅速に情報共有を行い、対策を立案し実施するようにしている。会議を開いて課題を挙げて、検討する場が設けられている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域と協働した取り組みが、あまり出来ていない。 地域の方の出入りがなく、地域の方から直接意見を伺う機会がない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域に必要とされる拠点であることを周知してもらう為、もっと地域に「小規模みらい」の出来るサービスなどをアピールしていく。(渉外活動やポスティング活動の強化)	



事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2024年 9月 24日 ( 17:15 ~18:15 )
------------------	-----	-------------------------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	ミーティング参加5名 (個人チェック9名)
-----------------	------	-----------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		1	2	6	9

前回の改善計画	内部や外部の研修にスタッフが幅広く参加できるような環境作りを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	人員や業務の都合上調整が難しく、スタッフが研修へ参加できる機会が少なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか		2	1	6	9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか			2	7	9
③	地域連絡会に参加していますか			1	8	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	3	1	4	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ヒヤリや事例を振り返り、常に危険を意識しながらの介助が出来ている。 ヒヤリハット・事例報告書を回覧、周知することでリスクマネジメントの意識向上を図れている。 職場内の勉強会へは、動画により参加できている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 研修や資格取得が積極的には出来ていない。家庭や勤務状況によるものもある。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 個人や職場の質を向上するために、法人主催の研修 (動画研修も含む) へ参加し、個人個人のスキルアップを図る。 危険予知の認識を高め、未然に事故を防げるように気づきのトレーニングを行う。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2024年 9月 24日 ( 17:15~18:15 )
------------------	-----	------------------------------

9. 人権・プライバシー	メンバー	ミーティング参加5名 (個人チェック9名)
--------------	------	-----------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		7	2		9

前回の改善計画	引き続きプライバシーを意識した対応や支援を行う。また、フロア内での申し送り時には場所や声量にも注意する。
---------	--

前回の改善計画に対する取組み結果	排泄や入浴介助時に、プライバシーを意識した対応が行えた。また、声量に注意して申し送りも行えている。
------------------	---

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7	2			9
②	虐待は行われていない	9				9
③	プライバシーが守られている	3	6			9
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	4	1	1	9
⑤	適正な個人情報の管理ができています	1	6	1	1	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
日々の支援で不適切ケアが行われないように勉強会を開催し、スタッフ間で振り返りを行っている。フロア内に個人情報の記載のあるものを掲示しないようにしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
業務に追われている時などにプライバシーへの配慮に欠けた対応が時々みられた。(職員間の伝達等、フロア内にて大きな声で話す事など)	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
定期的な研修会を開催し、虐待に繋がる支援がないようにスタッフ同士注意しながら業務にあたる。また、スピーチロック (言葉の拘束) を使用しないように啓発活動を行い、尊厳に気を付ける。	